

2021年5月22日

会員各位

公益社団法人全日本病院協会
会長 猪口 雄二

新型コロナウイルスワクチン接種事業への積極的なご協力のお願い

平素より本会事業につきまして、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症患者の入院受入対応、あるいは後方支援など、地域の実情に応じたそれぞれの形で役割を果たしていただいておりますことに改めて感謝申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種につきまして、会員の皆様には、全国各地で多大なるご尽力をいただいているところでございますが、新型コロナウイルス感染症という、まさに国家レベルの緊急事態の克服に向けて、ワクチンは感染症対策の決め手になるものであり、現在接種が進められている高齢者の方々を含め、接種を希望する全ての国民に、出来る限り速やかにワクチン接種が行われることが重要であると考えております。

また、この緊急事態下においてワクチン接種を速やかに進めるためには、医師のみならず、歯科医師、看護師、薬剤師など多職種の協力が必要ですが、普段からこれら多職種が協働している病院こそ、ワクチン接種事業へ積極的に協力しなければなりません。

本日開催の第1回理事会・第2回常任理事会において、当協会として、ワクチン接種事業へ全面的に協力することを表明するとともに、会員への積極的な協力を呼び掛けることを全会一致で決定いたしました。

会員の皆様におかれましては、ワクチン接種事業へ積極的なご協力を賜りますようお願い申し上げます。